

～つくばみらいの魅力、発信します！～

どすこい！クッキング！ ～パパと一緒にクッキング～

市では、市民協働のまちづくりを推進するため、市の魅力などを市民目線で発信してもらう、市民特派員とともに、広報紙の取材・編集を行っています。

今回は、「どすこい！クッキング～パパと一緒にクッキング～」をご紹介します。



市民特派員
やまだあき
山田亜希さん

力士直伝ちゃんこのお味は？

つくばみらい市男女共同参画推進事業『どすこい！クッキング！～パパといっしょにクッキング！～』が12月5日、谷和原公民館で行われました。

父親と子どもが料理やレクレーションで一緒に活動する場をつくることにより、家庭における父親の子育て参画促進をはかるとともに、仕事と生活の調和について考えるきっかけづくりからはじまったこの大人気の企画。今回は抽選に当選した12組29名の方が参加しました。

開会行事からはじまり、スケジュール説明、自己紹介、その後作業開始です。当日の講師は、つくばみらい市にある立浪部屋から、はぐろぼう ひてんりゅう きただいち羽黒豊、飛天龍、北大地の3人でした。近くで見る力士は大きかった。大きな力士の細やかなちゃんこレクチャーがはじまります。普段お料理をしないというお父さん



たちも、すでに身支度を整え、エプロン姿がばっちり決まっていた。小絹地区から参加した水野文浩さんみずのふみひろは「普段から料理をしている。抽選に当たり、この日を楽しみにしていた」と話してくれました。

秘伝のつくね、ちゃんこ当番がいるお話、だしのコツ、野菜の切り方など、力士のお話に子どもたちは目を輝かせて聞いていました。調理が始まるとお父さんたちの指導で、子どもたちも包丁を握り、一生懸命調理をしていました。

試食を終えた子どもたちからは「お相撲さんが教えてくれて嬉しかった。お母さんにも作ってあげたい」「人と協力してご飯を作ると美味しいと気づいた」「教えてもらったつくねが美味しかった」といった感想が聞かれました。食後は記念撮影をし、綱引きや相撲などで力士の皆さんと楽しい時間を過ごしました。

家族のコミュニケーション、食育、学びのあった楽しい時間。心もお腹も満たされた1日だと思いました。